

## ■1 重点検討項目(案)

大項目(テーマ)	中項目	小項目
1 地域での再エネ活用	(1)屋根等での太陽光発電の導入	・屋根等の未利用スペースでの自家消費型太陽光発電の促進 (初期費用ゼロ型)
	(2)公用車のEV化・充電設備の整備	・公用車のEV化、災害時活用 ・充電設備の整備
	(3)再エネ熱の利用促進	・雪氷熱、太陽熱、水資源の利用 ・再エネによるブランド化(農作物・特産物) ・再エネを利用したデータセンター誘致 ・家庭用燃料電池、ヒートポンプ給湯器の促進
	(4)地中熱・下水熱の周辺地域内での活用	・融雪・冷暖房への活用
2 まちづくり(住宅・交通)	(1)建築物の省エネ性能向上	・公共施設改修・新築時の省エネ性能向上 ・一般住宅の断熱性能向上の促進 ・ZEB・ZEHの促進
	(2)地域エリア単位の脱炭素化の促進	・公共交通の利用促進 ・集合住宅への充電設備整備 ・エリア単位での再エネ電力網の導入促進 ・都市公園への再エネ導入 ・グリーンスローモビリティの促進
	(3)公有地・公共施設等における再エネ発電設備の導入	・廃校、未利用公有地への再エネ発電設備導入、自家消費・地域への供給 ・公共施設新築時の脱炭素化
3 地域産業のイノベーション	(1)中小企業の省エネ・再エネ導入の促進	・中小企業の省エネ・再エネ導入の促進 ・工業団地での再エネ導入の促進
	(2)エネルギー企業との取組の支援	・メタネーション技術の実用化支援 ・重油から天然ガスへの転換 ・再エネ発電の支援
	(3)エネルギー関連産業への地元企業の参画	・再エネ設備の生産、新素材、新技術開発の支援
	(4)バイオエコノミーの推進	・地域のバイオ資源の利活用推進 ・バイオ関連産業の創出 ・下水道消化ガスの更なる活用
	(5)スマート農業の促進	・営農型太陽光発電の導入 ・ICTの活用 ・農業機械の電化
4 資源循環	(1)自然資源の循環	・森林整備によるCO <sub>2</sub> 吸収源確保 ・木質バイオマスの活用 ・建築物への木材利用促進
	(2)廃棄物資源の循環	・プラスチック資源循環の促進 ・食品廃棄ゼロを目指す取り組み ・太陽光パネル、蓄電池等の循環利用 ・生ごみバイオマス発電の更なる推進

## ■2 研究会スケジュール

第1回(8月17日)

- ・目的、基本的な考え方の共有(事務局より)
- ・重点検討項目の発表(各委員より)

各事業者を対象に個別ヒアリング

第2回(10月中旬)

- ・重点検討項目に対する専門的意見(国・NEDO等を予定)

各事業者を対象に個別ヒアリング

第3回(11月下旬)

- ・重点検討項目に対する長岡市で出来ること(事業実現の可能性の検討)

各事業者を対象に個別ヒアリング

第4回(2月上旬)

- ・研究会としての報告書案のとりまとめ